

【お願い】 熱中症予防のため、登下校時はマスクを外すよう声掛けをお願いします。

縦 割 り 掃 除

みなさん、こんにちは。

(そろそろ覚えていただければ嬉しいのですが…)

宮園小は、学校教育目標の「自分を育て みんなで伸びる」のもと、「自立」「多様性の尊重」「挑戦」の3つをキーワードとして日々の教育活動に取り組んでいます。

その3つのうち、「多様性の尊重」の観点からは、多様な他者と協働した学びや活動の場づくりを大切にしたいと考えています。しかしながら、一昨年度・昨年度・今年度（本校に私が赴任して以来ずっとということになります）と、新型コロナウイルス感染の影響を受け、そうした学びや活動の場づくりが年間を通じて十分に設定することができていません。この3年間は、感染状況を見ながら、できるときに最小限できることをやっているというのが実情です。

宮園小では、多様な他者と協働した活動の場として、異学年で行う「縦割り掃除」を位置付けています。1年生から6年生までの全ての学年が所属する班を作り、それぞれの班が担当場所を協力して掃除するという活動です。実は、この「縦割り掃除」も、今年度はこれまで行っていませんでしたが、7月から実施しています。

今年度になって初めてでしたので、うまくスタートするかなと少しだけ心配していましたが、余計な心配でした。それぞれのグループでは、6年生がリーダー、そして手本となり、下級生を引っ張っています。班によっては、5年生がうまくフォローしている姿も見かけます。そういう姿を見かけると「さすが高学年」と頼もしく思えます。また、上級生に刺激を受けながら下級生も一生懸命に掃除に取り組んでいます。

私は、赴任以来ずっと、本校児童の良さの一つとして、真面目に掃除に取り組むことが挙げられると思っています。そして、「縦割り掃除」になると、よりその真面目さや一生懸命さがアップするような気がしています。

たかが「縦割り掃除」、されど「縦割り掃除」…多様な他者と協働して伸びていく、まさに「みんなで伸びる」ための大切な活動だと思っています。

